

[メルディア]

一般財団法人メルディア広報誌

MELDIA

月刊メルディア
VOL.40
TAKE FREE

布施博が訊く
**湘南銀河
大橋ゴルフ × 布施博**

福祉事業所探訪
アレッタ井土ヶ谷

アシスティブテクノロジー
テクノツール

人気連載エッセイ
**水越けいこの
「M size / はじまり」**

障がい者を応援
プルデンシャル生命保険



MELDIA | 2021 APR. VOL.40

月刊MELDIA VOL.40 2021年2月25日発行(毎月1回25日発行) 第40号 通巻40号
発行所 / 一般財団法人メルディア事務局 〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F

TAKE FREE



Design Your Life

MELDIA
GROUP

同じ家は、つukらない。



メルディアグループ
<http://www.meldiagroup.com/>

株式会社三栄建築設計
〒163-0632
東京都新宿区西新宿1-25-1
新宿センタービル32F

メルディアグループ
公式Instagramアカウント
完成事例公開中! 「#メルディアグループ」で検索
[@meldia_group](https://www.instagram.com/meldia_group)



Prudential

プルデンシャル生命保険株式会社
東京都千代田区

かけがえのない人の
毎日を護りたい
あなたの愛を
生命保険信託で届ける

The last
love letter of
my life

障がいのある子どもを持つ親には共通の懸念があるといえます。それは「親なきあと」のことです。将来に自身が子どもの面倒を看られなくなつてからの子どもの人生を案じて語られるようになつたとも言われています。

障がいのある子どもが「親なきあと」でも安心して暮らし、人生を全うできるように「親あるうち」に色々な準備をして、計画を立てている「親」たちも大勢いるといえます。

そんな「親」たちに向けて「生命保険信託」という形で子どもらの将来に「安心」を残すサービスを提供している会社があります。

プルデンシャル生命保険株式会社の豊嶋啓聡さんに生命保険信託についてを聞きました。





<https://www.prudential.co.jp/insurance/lineup/shintaku/>



財産を託して将来を守る保険 子どもの将来への安心も託す

大矢 「生命保険」については一般的な知識しかないのですが、まずは生命保険の「信託」とはどんな仕組みなのかを教えてください。

豊嶋 「信託」とは、自分の財産を信頼できる人に託して、自分が定めた目的や希望に則して運用や管理をしてもらう仕組みのことです。自分の大切な財産を、自分の家族などの大切な人に継承してもらうために、信頼できる第三者に託すから「信託」といいます。

大矢 なるほど。

豊嶋 「財産」とはいつも金銭だけでなく、例え

生命保険は愛を具現化した物 保険金を届けたその後も保障

大矢 「生命保険信託」というサービスを提供している理由は何ですか？

豊嶋 信託財産の受益者(実質的な死亡保険金受け取り人)が、高齢の親である場合や障がいのある子どもである場合など、受益者による保険金の管理の部分、財産管理に不安が残るとい声がお客様から寄せられていました。それに応える形で、保険金をお届けした「その後」までをサポートしたいという私たちの思いも込めて誕生したのが「生命保険信託」です。

大矢 生命保険はよく聞きますが、「生命保険信託」については知りませんでした。

豊嶋 保険金とは、受け取る人への愛情のひとつであると思います。プルデンシャル生命の創業者であ

プルデンシャル生命保険株式会社
首都圏第八支社
エグゼクティブ・ライフプランナー
豊嶋 啓聡さん
とよしま ひろとし



ば不動産や有価証券を託すこともできるんです。これらを受け取る人を「受益者」と呼びますが、この受益者は一人だけでなく複数の人を指定することもできますし、受益者に公益団体を指定することもできます。例えば、最初の受益者が高齢で管理に不安などがあつて受け取ることが不可能な場合、第二、第三の受益者を指定できるという点は、一般的に利用される「遺言(遺言書)」にはない信託の大きな特徴になります。

大矢 信託については理解できました。それでは「生命保険信託」の概要を教えてください。

豊嶋 もしも自分に、万が一の事態が起きた際に、配偶者や子どもなどの特定の人に確実に財産を渡したい時には「生命保険」を利用するという方法

る坂口陽史が遺した言葉に「保険金は人生最後のラブレター」というのがあります。その創業者の言葉を胸にして私たちは生命保険をお預かりし続けてきました。

大矢 保険金がラブレターですか。素敵です。

豊嶋 保険金とは文字通り「お金」なんですけれど、それを用意した人や遺した人の「愛」そのものなんだと思います。

大矢 確かにそうですね。

豊嶋 その「愛」をしっかり受け取っていただくまでが私たちの使命なのだと考えます。そして、さらにその先、どう使って欲しいのかというメッセージをお伝えするのも私たちの使命なんだろうと考えます。

大矢 今よりもっと多くの人たちに生命保険信託のことを知ってもらいたいですね。

豊嶋 私たちは、生命保険はオーダーメイドであることが重要だと考えます。オーダーメイドでできる生命保険の選択肢のひとつとして生命保険信託を提案しています。障がいのある子どもを持つ親の中には、いわゆる「親なきあと」が心配だという人もいます。

大矢 取材でもよく耳にします。

豊嶋 「心配」を「安心」に変えることもできるのが生命保険信託ではないかと思えます。

があります。

大矢 そうですね。

豊嶋 でも、保険金として財産を誰かに遺したとしても、それを受け取った人が管理が難しい状態だったり、時には自分の意思とは違う使われ方をされてしまう場合もあります。

大矢 そういうこともあるでしょうね。

豊嶋 予め、誰に、どのように、どの順番で保険金を支払うかを自分で決めておいて、保険金の管理やサポートを信託会社に任せることができるのが「生命保険信託」です。例えば、保険金を受け取るのが小さい子どもだった場合、入学や進学タイミングで渡していく、という受け取り方を指定することもできます。



プルデンシャル生命保険株式会社
東京都千代田区永田町 2-13-10
プルデンシャルタワー
TEL / 03-5501-5500
<https://www.prudential.co.jp/>



女優・タレント
大矢 真那
おおや まさな



一般財団法人メルディア

MELDIA

「一般財団法人メルディア」は2017年に設立されました。当財団では、障がいのある人を支援する活動と、スポーツ(サッカー等)を行う児童・青少年を支援する活動を通じ、広く社会と人々に貢献するため、これらの事業を行っています。

02 広報誌の発行

障がいのある方と、そのご家族への情報発信を行うため、フリーペーパーの広報誌「月刊メルディア」を毎月発行しています。毎月2万部強を発行し、現在は、首都圏および中京エリアの大型商業施設や大型店舗、特別支援学校、全国の障がい者支援施設等にて無料配布しています。



04 サッカー支援

才能があっても家庭の経済的な事情などで、プロプレイヤーを目指すことをあきらめざるを得ない青少年たちの夢を応援し、支援するための「奨学制度」を設けています。2021年2月現在、選考会を経て選ばれた7名の若者に対する支援を行っています。そのうちの1人、湘南ベルマーレU-18の田中聡選手が湘南ベルマーレTOPチームへの昇格(プロ契約)が内定しました。



01 事業内容

- ① 障がい者及び障がい者を支援する団体等への助成および支援事業
- ② 様々な理由からスポーツ(サッカー等)を続けることができない児童、青少年に対する助成および支援事業
- ③ その他の事業



03 取材活動

広報誌「月刊メルディア」では、障がい者支援事業所、障がい者雇用を推進している企業、スポーツ施設、各種団体、障がいのあるアーティストなどに取材をさせていただき、それらを掲載しています。取材記を当財団のFacebookページにでも紹介していますので、そちらも併せてご覧ください。



05 サッカー観戦チケットプレゼント

Jリーグのシーズン開催期間中は、「湘南ベルマーレ」のホームゲーム観戦チケットをプレゼントしています。療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人と介添者の人、2名1組(ペア)で試合を観戦できます。観戦チケットをご希望の方は巻末の「チケットプレゼント」のページに記載の要項をご覧のうえ、ご応募ください。



※詳細はP30にてご確認ください(編集部)

障がい者を応援

プルデンシャル生命保険



「親あるうち」に将来に備え
「親なきあと」の不安を解消

大矢 生命保険信託を利用すれば、例えば、障がいのある子どもを持つ親からすれば、自身が元気でいられる「親あるうち」に、将来の「親なきあと」を考えておいてあげることが出来るわけですね。

豊嶋 そうです。

大矢 生命保険って、何十年にも渡って生命保険を提供している会社とお付き合いすることになるわけですが、その間に担当者が退職したりすることもあると思うのですが、その部分が不安だという人もいるのではないですか？

豊嶋 確かに、担当者が退職するケースもあると思います。担当者が不在となることのないよう、社内でお客様の情報を共有して随時更新することはもちろん、どんな些細なことでも伝達すること、記録に残すことを行っています。あとは、お客様1人に対して2人の専任担当者をお付けする「ダブル担当制度」という取り組みも社内を進めています。

大矢 自分ごとや家族のことを知ってくれている人が複数いれば安心ですね。

豊嶋 お客様自身とご家族を生涯に渡ってサポートしていくのが私たちの仕事なのだと思います。これからも多くの人たちに安心をお届けできる存在でありたいと思います。

取材後記

「保険」と聞いて、私がまず思い浮かべたのはスマートフォンなどを破損または紛失した時の「保険」のこと。生命保険などは私にはまだ縁遠いものだと思っていました。

取材の中で聞いた「生命保険は人生最後のラブレター」というフレーズが印象的でした。

生命保険は自分の大切な人に「愛」を届けることができるものだと知りました。また、生命保険信託は、自分が大切に思う人に「意思」を伝えることができるものだと分かりました。

「生命保険は自分にはまだ縁がない」という私の考えを改める契機にもなりました。

取材/大矢真那



Prudential

プルデンシャル生命保険株式会社
首都圏第八支社
東京都千代田区神田錦町 3-22
テラススクエア 6F
TEL / 03-6777-0911

新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保して取材を行いました。取材中は適宜に換気を行い、素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)

ALL ABOUT MELDIA

メルディアとは、「メダル」を意味する英語の「MEDAL(メダル)」とイタリア語の「MEDAGLIA(メダリア)」を合わせた造語となっており、終の棲家を手に入れる喜びを「栄光に輝くメダルを手に入れるような喜び」に見立てています。誰しも人生は一度しかないものです。

財団概要

名称 一般財団法人メルディア
(英文名: General Foundational Juridical Person MELDIA)

設立者 小池信三

設立日 2017年5月23日

所在地 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 32F

電話 03-5381-3213

URL <https://meldia.org/>

MAIL org@gf-meldia.com

MELDIA <https://meldia.org/>



facebook <https://www.facebook.com/gf.meldia/>





湘南銀河大橋ゴルフ × 布施博
神奈川県平塚市

「障がいのある人たちの
仕事の幅を増やしたい」
自然豊かなゴルフ場という
職場環境を提供する

神奈川県を流れる一級河川の相模川に掛かる湘南銀河大橋は、「二面吊」と呼ばれる形式の非常に凛々しく美しい斜張橋だ。

周辺住民の往来と交通アクセスの利便性に寄与しながらも、後方には富士山の雄姿を望むという素晴らしい景観を誇る橋となっている。

この橋の上流側に広大な河川敷を利用したゴルフ練習場がある。ここでは障がいのある人たちが多く働いているという。

なぜ障がいのある人たちが同所で働くことになったのか、どんな仕事をしているのか、経緯から現在までを、湘南銀河大橋ゴルフの青木さんと、障がいのある人たちが所属する特定非営利活動法人トムトムの東さんに訊いた。

障がいのある人らに提供する
ゴルフ場で働くという選択肢

布施 とても広いゴルフ練習場ですね。

青木 敷地面積はおよそ14万6千平方メートル（※1）です。ゴルフ練習場は最長で350ヤード（※2）あります。

布施 今日みたいに天気の良い日は解放感もあって気持ち良さそうだ。

青木 ありがとうございます。
布施 ところで、ここでは障がいのある人たちが働いているそうですが。

青木 はい。私の知り合いが運営する就労継続支援B型事業所の利用者（※3）さんたちに作業をしてもらっています。

布施 なぜ障がいのある人たちに作業を依頼することにしたんですか？

青木 知り合いから「障がいのある人たちの働く場所が少ない」という話を聞くことがありました。ある時、別の知り合いが経営しているブルーベリー農園で障がいのある人たちが働いていることを知ったんですね。その頃から「障がいのある人たちの仕事の幅を広げたい」と私自身が思うようになって、「うち（ゴルフ練習場）でも何かできないだろうか？」と考えました。

布施 そこで、障がいのある人たちに作業を依頼することにしたわけなんですね。彼らにはどんな作業を依頼しているんですか？



株式会社湘南銀河大橋ゴルフ
神奈川県平塚市四之宮4-18-1
TEL / 0463-51-6688
<http://www.shonanginga-golf.co.jp/>



青木 練習場内でお客さんたちが使用したゴルフボールの洗浄をする作業です。
布施 その作業を彼らにやってもらおうと思ったのはなぜですか？
青木 以前に私は、農業をやるうと思っていましたがありませんでした。その時に障がいのある人たちが雇用しようと考えていたんですが、農作業では作物の状態や生育状況などの細かい見分け方が求められる難しい作業があることで雇用を断念したという経緯がありました。そこで、私たちが普段からやっているゴルフボールの洗浄作業を彼らに手伝ってもらえるのではないかと考えて依頼したのが最初です。



※1：146,000平方メートル=14.6ヘクタール。東京ドーム（約4.7ヘクタール）の3個分ほどの大きさ。
※2：350ヤード=約320メートル。
※3：福祉事業所を利用する障がいのある人たちのことを「利用者」と呼ぶ。
※編注/記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。

**一生懸命に仕事をする人たち
今後更に活躍の幅を拡げたい**

布施 障がいのある人たちの日々の働きぶりはどうですか？

青木 何事にも一生懸命に取り組んでくれるので「とても助けられている」と感じています。

布施 これまでの取材で障がいのある人たちが作業をしている場所に行ってきた、時には僕も作業に参加させてもらったりもして、彼らの仕事ぶりを直接見せてもらう機会が多かったんだけど、どの人も「一生懸命にやっている」という印象がありますよ。ほんと、真面目な人が多いんだよね。

青木 そうですね。「一緒に働いてみると、個性も特性も、皆それぞれだ」とことが分かりますが、彼らは「真面目なんだ」ということがよく分かります。日々、彼らの働きぶりを傍で見ていると、私自身が元気づけられる場面が多くあります。

布施 ここで障がいのある人たちが働くというところで、気を付けていることか、配慮をしていることかありますか？

青木 やはり、「番気を付けているのは「安全面」でしょうか。ここが屋外にあるということで、安全に働くことができる環境が完全に整っているとは言い難いと思います。ですから、常に彼らと行動を共にして、周囲や作業に危険なことが一切ないように安全面には最大限の配慮をしています。

布施 今のゴルフボールの洗浄作業の他に、これが

**個性と特性を活かす役割分担
手際よく仕事をこなす利用者**

布施 彼らがここで働くようになってからどれくらい経ちますか？

東 もう5年くらい経ったでしょうか。

布施 彼らにどんな指導をしていますか？

東 まずは、私たちが先に何でも「お手本」として作業をやってみせます。それから実際に作業をしてもらいながら、徐々に手順を覚えてもらうようにしています。

布施 言葉で説明するより、実際に誰かがお手本となる「やり方」を見せながら教えるという方が覚える側も分かりやすいよね。

東 そうですね。誰でもそうですが、身体を動かしながら作業をすることで、何でも自然に身に付いていくのではないかと思います。

布施 さっき、彼らが作業をしているのを見せてもらったんだけど、作業をとってもスムーズにこなしていた感じだね。

東 それぞれの個性と特性に合わせて、誰がどの作業に適しているのかを考えて、分担を割り振って作業してもらっています。

布施 無駄な動きがないというか、すごくテキパキとした作業風景だったと感じましたよ。

東 どの役割分担においても、誰でも全員がベストメンバーなんだと思います。

布施 ここで作業をするようになってから彼らに

ら先に彼らにやってももらうことを何か考えているんですか？

青木 ゴルフ練習場の受付をやってもらおうかと考えています。あと、焼き芋の売店を作ろうとか、色々アイデアを練っています。

布施 受付も売店も、お客さんとのコミュニケーションが新たに生まれそうで、良いアイデアかもしれないよね。

青木 障がいのある人たちが活躍できる機会や場所をもっと増やして、彼らが手にする工賃がもっと増えるようにできれば良いと思います。

青木幹彦さん出演の
「かながわSHOWTIME」

MELDIAグループ PRESENTS

かながわSHOWTIME

かながわSHOWTIME / TVK(テレビ神奈川)
毎週金曜日夜25:30から
※青木幹彦さんの出演回(#19)は
Youtubeでも観ることができます。

YouTube
youtu.be/oFPFD5rNrbg



何か変化が見られましたか？

東 変化というか、作業をしている時の目の輝きが違うなど感じますね。

布施 自分たちの作業によって、ものすごい数のゴルフボールがきれいになって、見事なまでにどんどんと積み上がっていくのを見るのは達成感がありそうだね。

東 そうなんだろうと思います。ここで作業をしている利用者さんの中にはゴルフが好きだという人もいて、「この仕事(作業)が好きだ」と言っている利用者さんも多いです。

布施 僕もゴルフが大好きなんだけど、景色も良いし、解放感もあって、ゴルフ好きな人にとってみれば最高の場所だね。



特定非営利活動法人トムトム
神奈川県平塚市西真土1-7-56
TEL / 0463-37-2012
https://www.npo-tomtom.com/




特定非営利活動法人トムトム
キャロット工房/課長
東真巳さん
ひがしまさみ



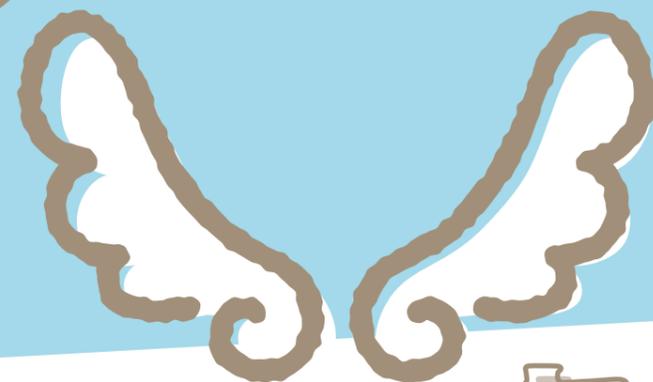
株式会社 湘南銀河大橋ゴルフ
代表取締役
青木幹彦さん
あおき みきひこ

布施博
ふせひろし

放課後等児童デイサービス
アレッタ井土ヶ谷
 神奈川県横浜市



放課後等デイサービスとは、小学校1年生から高校3年生までの障がいのある児童や生徒に向けて、
 学校が終わった後や長期休暇などに利用ができるという、
 いわゆる「学童保育」を行う福祉サービスのことで、
 一般的な保育園や学童保育などと同じく、生徒ここに子どもを預けて仕事をする
 親や保護者などが大勢います。
 受給者証を持つ子どもを対象に支援を行うアレッタ児童デイサービスは、
 横浜市内で6つの事業所を展開しています。
 今回は、小学校高学年の子どもが通うという「アレッタ児童デイサービス井土ヶ谷」取材しました。



◆◆
 障がいのある子どもたちが
安心して楽しく

過ごす **第二の家**
 過ごせる時間を提供する



アレッタ井土ヶ谷1&2

神奈川県横浜市南区永田東1-2-15
 MSD井土ヶ谷1階&2階
 TEL / 045-341-0791

放課後等児童デイサービスアレッタ
 アレッタ児童デイサービス弘明寺
半田 浩輔さん
 はんだ こうすけ



株式会社IR
 代表取締役
石井 潤さん
 いしい じゅん



楽しく過ごさせてほっとできる 子どもにとって第二の居場所

梶原 こちらではどんな福祉サービスを提供しているのでしょうか？

石井 自治体から交付される「受給者証」を持つ障がいのある子どもたちの放課後の学童保育を行っています。

梶原 こちらの定員は何名ですか？

石井 1事業所につき10名です。

梶原 利用できる子どもたちの年齢は決まっているのですか？

石井 小学校1年生から高校3年生です。

梶原 年齢の幅が広いんですね。

石井 事業所は現在6教室あって、学年や障がいの特性に応じて部屋を分けています。

梶原 井土ヶ谷の教室へは、何歳くらいの子供たちが通っているのですか？

半田 こは、小学校高学年の子供たちが利用しています。

梶原 いくつか教室や部屋があるんですね。

半田 開設当初は、ひとつの教室だけだったんですが、現在は学年や障がいの特性で部屋を分けるようになってきました。

梶原 こはどのように過ごしますか？

半田 学校での授業が終わる頃に指定場所まで事業所の車で子どもたちを迎えに行きます。ここでは学校の宿題などの個別活動のほか、レクリエーションがあります。

ご家族への細かなサポートが 子どもたちの未来につながる

梶原 事業所の特色をお聞かせください。

石井 障がいのある子どもに対して、年齢や障がいの特性に応じた支援をしています。実施が可能な範囲内でご家族からの要望も叶えるようになっています。

梶原 具体的にどんな要望が挙がることが多いのですか？

半田 例えば、「社会性を身に付けられるようにサポートして欲しい」とか、「宿題を見てあげて欲しい」というのもあります。「この日だけはシモンやおやつ時間もありません。野外活動の日もあります。」

梶原 充実していますね！

半田 子どもたちの中には学校で疲れてしまう子どももいます。せめて、ここを利用している時だけでも、ゆっくりと楽しく過ごしてもらえれば工夫して支援をしています。

梶原 支援の方針などは、どのように決めているのですか？

半田 どんな支援をしていくのか、どのような支援が必要なのかを、児童発達支援管理責任者と子どもたちのご家族とで定期的に面談の機会を設けて話し合っています。そこで支援の方針や計画を両方で練っていきます。

アレッタとは「小さな翼」 未来に羽ばたくサポートを

梶原 法律では、放課後等デイサービスの職員の配置基準はどのようなものですか？

半田 児童10人に対してスタッフは2人以上と定められています。

梶原 実際に、この事業所では何人のスタッフがいらっしゃるのですか？

半田 児童2人に対してスタッフ1名という割合で配置しています。

梶原 アレッタが力を入れている取り組みなどはありますか？

梶原 それはどうですか？

半田 アレッタを利用している子どもたちの家庭は、共働きも多いんです。子育てで悩むことが多い中、ご家族のストレスを少しでも軽減できればいいと考えています。

梶原 ご家族が笑顔だと、それぞれの家庭でも子どもたちが落ち着いてストレスなく過ごせるのではないかと思います。

半田 そうですね。ご家族と私たち事業所との信頼関係を築くことも常に心がけています。例えば、その日に起きたことを「連絡帳アプリ」を活用してご家族にお知らせするようになっています。もしも、ケガなどのトラブルが起きた場合には、必ず当日中に責任者である私がご報告とお詫びをするようになっています。

梶原 法律では、放課後等デイサービスの職員の配置基準はどのようなものですか？

半田 児童10人に対してスタッフは2人以上と定められています。

梶原 実際に、この事業所では何人のスタッフがいらっしゃるのですか？

半田 児童2人に対してスタッフ1名という割合で配置しています。

梶原 アレッタが力を入れている取り組みなどはありますか？

アレッタの利用開始までの流れ



Coverage & writing

取材した人：
梶原あやめ



1972年生まれ、兵庫県尼崎市育ち。新卒から約15年間、公共建築物や個人住宅の設計に携わる。全国転勤族の夫と転勤暮らしをするため、働く場所を選ばない仕事としてライター・編集者として活動。一級建築士。

https://twitter.com/aya_bungu/



半田 楽しく遊ぶ中で集団行動のルールや人との関わり方を学ぶことが、子どもたちの自信にも繋がると思っています。

梶原 とここで、事業所名の「アレッタ」とはどういう意味なのですか？

石井 イタリア語で「小さな翼」という意味があります。子どもたちが未来に向かって羽ばたいていくようにという意味を込めています。

梶原 アレッタを利用したい場合、事前に見学などをするにはどうすればいいのですか？

石井 公式ブログやインスタグラムのほか、電話やメールでの見学申し込みやお問い合わせなどを受け付けていますので、それらをご利用いただければと思います。



放課後等児童デイサービス アレッタ
運営／株式会社IR
神奈川県横浜市中区日ノ出町1-76-1
インペリアル横浜パークサイド310
TEL / 045-315-6861
<https://aletta-day.com/>





Msize

エムサイズ

水越けいこ連載 40

はじまり

漢字の書写に没頭する息子と母として思うこと考えること

息子の麗良(れいら)と私とで自宅の中で2人で過ごす時間が増えました。こうしている時間が多くなったことで、家の中で息子ができることや、何かしらの娯楽を取り入れるなど工夫をしている今日この頃です。アイデアを絞りだして麗良が楽しめそうなことを毎回考えてはいますが、果たして本当に楽しんでいるのか、それとも私に合わせさせているだけなのか、そこは少し疑問です。

これほど長く外出できない日々が続くと、正直なところ、何を一緒に毎日過ごすせばいいのか、悩んでしまう母でもありました。

様子を観察する時間も増えました。なぜそうなったのか、全く理由は定かではありませんが、ある時から、ノートに向かっていた。黙々と漢字を書き写すということをするようになりました。

家の中にある本や雑誌などから漢字を見つけ、それを淡々とノートに書き写しています。ある時にノートを覗き込んでみました。そこにあったのは「金魚」と「太鼓」という漢字がありました。その他には、私でも難しいと思う難読漢字などもありました。

おそらく本人は漢字の意味を分かって書いているのではないと思いますが、実にバラエティに富んだ漢字のラインナップでした。

「ねえ、なんで漢字を書くのがそんなに好きなの？」と疑問をぶつけると、「うーん」と少し考えたあとで「好きだから」という直球の答えしか返

部屋の片付けから蘇った記憶 母の気持ち慮る息子の成長

息子と私との2人暮らしを続ける現在のマンションですが、この住環境をとても気に入って、随分と長く住んでいます。

現在のマンションに引っ越してから、ある部屋の半分を私の衣裳部屋としていて、残りの半分を書類や荷物などを保管するための場所として所属事務所のスタックに解放していました。

しかし、私が今回リリースしたニューアルバム「別れ」をイメージして、息子の成長を振り返る必要が出て、事務所のスタックに解放していた部分を「別の場所に移そう」ということになりました。

この話が出た時には「荷物が片付いて部屋の中がスッキリするなあ」とか「家の中がきれいになるなあ」と思っていました。

段ボールに入った荷物を見ていたうち、ある記憶が蘇ってきて、寂しいような、切ないような、何とも説明のできない気持ちになってしまいました。

離婚が決まって新しい住居に引っ越しをした時、この部屋も多量の段ボールで埋まっていた。これからの暮らしに大いなる不安を抱えて、悄然としていた母の横で、まだ幼かった息子は、

Keiko Mizukoshi



シンガーソングライター
水越 けいこ

1978年「幸せをありがとう」でデビュー。TBSの朝の情報番組「8時の空」に田中星児と共にレギュラー出演。その後、「ほほにキスして」「Too Far Away」がヒット。現在はダウン症を持つ息子・麗良と2人暮らしをしながら音楽活動と講演活動を続けている。

してきません。確かに、誰でも「好きな理由」を問われて、「好きなものは好き」としか言いようがないことはあります。

この一連の話を友人に話すと「漢字をデザインとして捉えているのではないかと」のこと。漢字を文字ではなくデザインとして捉えることができる感性がある息子の日常を、もう少し観察してみようと思った母でした。



空いた段ボールをトンネルに見立てて無邪気に遊んでいました。

その時の記憶がフラッシュバックしてきたのでした。素直に気持ちを書くとしたら、段ボールに入った荷物を眺めているうちに「別れ」をイメージしてしまっていたのでした。

「荷物が片付く」と喜んでいたはずが、徐々に無口になっていく母を見て、息子は黙って肩を揉んでくれました。

最初の引っ越しの頃は母の気持ちも分からず、無邪気に遊んでいただけの息子が、今は母の気持ちを慮れるようになったのだと感じ、肩がほぐれるにつれ、沈んだ気持ちも徐々にほぐれていったのでした。



New Album
リリース決定!

Re:I love you
coming soon!! 近日発売予定
価格 3,000円(税込)
製品番号 MIZ 0602

※イメージ(実際のジャケットとは異なる場合があります)

※発売日や購入方法については「水越けいこ」ブログにてご確認ください。





日常生活の「不可能」を テクノロジーで「可能」に変える 最新テクノロジーを「^{ツール}道具」として 障がいのある人たちへ

「アシティブ・テクノロジー」とは、障がいによる物理的な操作上の不利や、障壁(バリア)を、機器を工夫することによって支援するという考え方であり、そのための支援技術を指しています。(出展/文部科学省「教育の情報化に関する手引き」より)
ソフトウェア、ネットワーク通信、ロボティクスなどの最新テクノロジー(技術)を障がいのある人たちが使えるツール(道具)として提供し、障がいのある人たちの暮らしを快適にするだけでなく、社会参加の機会を拡げるための研究と技術開発をしている会社があります。

テクノツール株式会社(東京都稲城市)に伺って取締役の島田さんにお話を伺いました。

テクノツール株式会社
取締役/経営企画部
島田 真太郎 さん
しまだしんたろう



障がいのある人の生活の質を テクノロジーで向上させたい

編集 テクノツールさんの主な事業内容を教えてください。

島田 主に、肢体に不自由のある人や視覚に障がいのある人に向けた各種の支援機器の開発と製作を行っています。

編集 例えばどんな機器ですか？

島田 肢体に不自由があってもパソコンの入力ができるキーボードや、スマートフォンのタッチ操作の代わりとして使えるデバイス、そして筋力が弱い人に向けて腕の動きをサポートするような機器の開発と製作をやっています。そうした機器を自社で開発するだけではなく、海外に良い製品があれば、それを輸入するというのもやっています。

編集 なぜ、現在のように障がいのある人たちに向けたデバイスやソフトウェアの開発や製作を手がける企業になったのでしょうか？

島田 元から技術者であった父(現・代表取締役

の島田努さん)が「障がい」の分野に興味を持って、自身の技術と知見を活かして肢体に不自由のある人たちに向けて何か支援をすることができなにかと考えて1994年に設立したのがテクノツールです。

編集 どんなデバイスを作ったのが始まりなんですか？

島田 肢体に不自由のある人たちでもパソコンの入力ができるキーボードでした。

編集 肢体に不自由があっても、パソコンを操作できるようにするだけで、その人の世界はだいぶ変わりますよね。

島田 肢体に不自由がある人で、何かしらの理由で外出が困難だという人でも、自分以外の誰かと「繋がる」というコミュニケーションができるようになるはずなんです。勉強をすることも、遊ぶことも、仕事をすることもできるようになるのではないかと思います。

編集 確かにそうですね。

島田 それがテクノツールの考えであり、最初に開発したキーボードであったと思います。

様々なニーズに対応する為に カスタマイズで人に寄り添う

編集 これまでに様々なデバイスやソフトウェアの開発を手がけてきて、研究開発の段階で苦心したことも多かったと思いますが？

島田 「障がい」と一口で言っても、障がいの部位、程度、症状などは千差万別で、ニーズの特異性が非常に高いんですね。

編集 確かに、そう思います。

島田 やはり、開発においてはそれが一番「大変だなあ」と感じる部分です。障がいの当事者それぞれにしか分からない部分があるので、当事者に使ってもらって、その意見を製品開発に都度フィードバックするようにしています。

編集 障がいの当事者の意見がなければ製品開発は難しいこともあるわけですね。

島田 そうですね。同じ用途に使うものとしてデバイスを求めているとしても、それぞれに障がいの部位や可動範囲が違うなどの理由で、様々な形状や機能を付加することが必要な場合もあります。そこで、可能な限りのカスタマイズを施すことができるよう、予め各所に工夫を施してもあります。

編集 これまでに開発したデバイスの中で特に印象に残っているものは何ですか？

島田 手の力をうまくコントロールするのが難しい人に向けた「らくらくマウス」でしょうか。こ

ゲームコントローラーも開発 テクノロジーの可能性は無限

編集 障がいのある人たちに向けた、いま巷で大人気の家庭用ゲーム機のコントローラーを開発したとお聞きしましたが。

島田 家庭用ゲーム機の周辺機器メーカーとして有名な株式会社ホリ（HOR）さんと共同開発しました。

編集 どんなコントローラーなんですか？

島田 顎や頬、足でも操作ができますし、眼球の動きを検知させて操作するなど、いろいろな操作方法を可能にするハブのような、拡張型コントローラーです。

編集 それはすごいですね！

島田 様々な障がいのある人たちでもゲーム機のプレイが可能となるようになっていきます。

編集 障がいがあることでゲームができないと思っただけだと朗報だと思います。

島田 そう思っていただけだとしたら、私たちも嬉しいです。パソコンでプレイするゲームにも対応しているの、これまでにゲームをプレイすることを諦めていた人たちに、ぜひ使っていただきたいと思います。

編集 なるほど。ここまでお話を伺ってききましたが、もしも現在、何か課題となる点などがあればお聞かせください。

島田 実に様々なニーズがある中で、また全て

のマウスは日本国内ではシェアが高いデバイスになるんですが、とあるNPO法人が製造を担っていました。でも、そこが高齢化の問題で製造の継続が困難だということを知りました。「長い間、多くの人に愛されているデバイスを無くしてはいけない」と考えて私たちが製造を引き継ぎました。

編集 そういう経緯がありましたか。

島田 引き継ぐだけでなく、さらに機能を追加しながら開発を進めていく中でコスト面が問題になりました。でも、「より良いものを作りたい」という思いから、クラウドファンディングで支援者を募集したら、多くの人から賛同と支援をいただきました。とても難かったです。

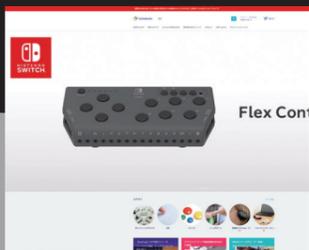
の人のニーズに応えることができていないと感じています。それが課題でしょうか。今よりもっと多くの人たちのニーズに応じて、障がいのある人たちの選択肢をもっと増やしていかなければならないと思います。

編集 今後の展開や展望などがあれば、それもお聞きしたいと思います。

島田 テクノロジーが持つ力を使って、障がいのある人たちのあらゆる願いを叶えることができるような技術開発を続けていきたいと思えます。重度の障がいがあるということ、やりたいことを自由にできなかった人でも、テクノロジーを活用すれば、やりたいことができるようになる可能性があります。それを手助けして支援する会社であり続けたいと思います。



テクノツール ONLINE SHOP



<https://www.at-mall.com/>

新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保して取材を行いました。取材中は適宜に換気を行い、素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)

※編注／記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルティアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。



**自由に楽しめるアートの世界
鑑賞は作品と会話するように**

アートとは本来、表現する側にとっても、鑑賞する側も、自由に楽しめる世界です。

しかし、一般的に美術館などでは、会話を控えて静かに、整然と並ぶ作品を順に鑑賞していく、というのがルールとして求められます。

ルールやマナーを守ることは必要ですが、このルールによって作品自体をゆっくりと鑑賞できず、「自由に楽しめる」はずのアートの楽しみが削がれてしまう場合もあります。

では、どのようにアートを楽しめば良いのでしょうか？

アートは、作り手の人生、生活、生き様、思考、感情などが現れているものです。それらは決して、鑑賞する側の私たちの世界とかけ離れた場所(時空)に存在したものでなく、誰にでも身近な事象や感覚と地続きの世界です。

それらの心理を踏まえ、作品情報を得る前に、まずはゆっくり作品を観ます。そして、自分の感情の動きに傾注してみます。

作品の中に、あなたの心の琴線に触れる部分がありますか？ 具体的な形でなくても、色の混ざり合う部分、筆跡や筆致など、何でも良いのですが、あなたはなぜそこが気になったのでしょうか？ 作品を観ることで自身の心の中に沸いた「何か」を丁寧に探ってみてください。

**誰でもいつでもどこからでも
ボーダーレスに展覧会を観る**

本誌の発行元である一般財団法人メルディアの主催によるアート展「BORDERLESS(ボーダーレス)」が昨年引き続き今年も開催されることになりました。

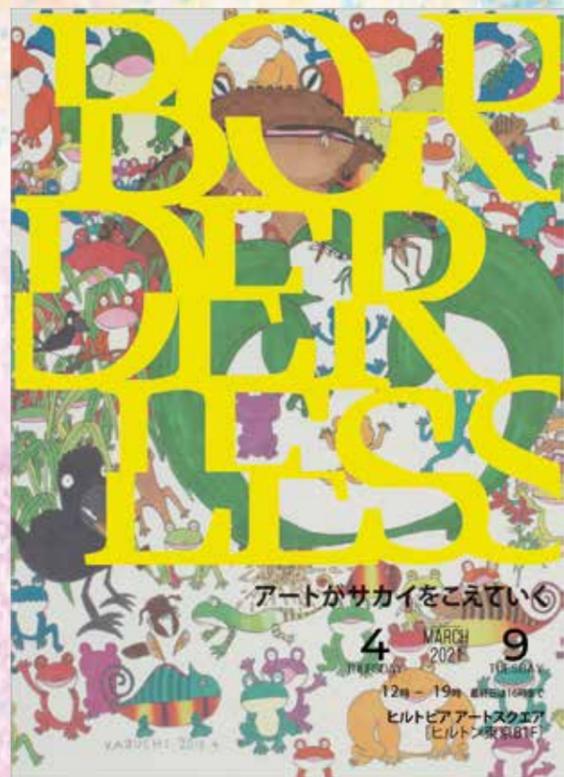
昨年同様、作り手(作家)側にも、観る側にも、一切の境界(サカイ)も敷かないという趣旨の下に企画された「ボーダーレス」なアート展になります。

初回の開催となった昨年のアート展では、障がいのあるなし、性別、国籍、所属、境遇などに一切の線引きを設けずに、多様な作家(アーティスト)に出席してもらいました。

新型コロナウイルス感染症の拡大による来場者減も覚悟していましたが、当初に想定していた以上の来場者もあり、総じて多くの好評を得ることもできました。多少は手前味噌にはなりませんが、非常に見応えのあるアート展で

アートが境界を越えていく 共に生き、共に楽しむ。

あつたと思います。
2回目の開催となる今回は、昨年の出展アーティストに加えて新たなアーティストも迎える開催が実現することになりました。
新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点と政府ならびに東京都からの「イベント等の開催における衛生ガイドライン」などを遵守しながらも、「いかにアートを体感してもらうことができるか」という部分に主眼を置いて新たな試みも行います。
感染症対策のレギュレーションを完全遵守のうえでリアルなアート展も開催しますが、時間と空間のサカイを超えて誰でも参加できる仕掛けもご用意しました。
高解像度で360度を撮影できる機材を利用して収録した映像を楽しめる仕組みや、オンラインかつオンタイムな動画配信イベントなどインターネットを利用して「新しい生活様式」にも則したイベントになります。
リアル(現実)とバーチャル(仮想現実)のサカイも超える、本当の意味でのボーダーレスなアート展になると思います。



一般財団法人メルディア主催
MELDIA Café Vol.8
BORDERLESS 2021
アートがサカイをこえていく
日時 2021年3月4日~9日 / 13:00~19:00
(最終日のみ17:00 CLOSE)
場所 新宿ヒルトンホテルB1 / ヒルトピア アートスクエア
出展アーティスト 平山和詩、鈴木郁美、伊藤大貴、青木正臣、北村環、内藤円、瀬川祐美子 ※順不同

※詳細は一般財団法人メルディアのHPを参照してください。
<https://meldia.org/>



【ご来場の方へ】
新型コロナウイルス感染症の対策として、政府および東京都による「衛生ガイドライン」を遵守して最大限の防除と防疫の対策を行ったうえで開催します。会場への入場の際に、検温、手指の消毒、マスクの着用へのご協力をお願いします。また、会場内に入場できる人数の制限などを行う場合や、観覧中の会話などをご遠慮いただく場合がありますので、予めご了承ください。



BORDERLESS 2020 /
アートがすべてのサカイをとかしていく
※2020年3月 MELDIA Café Vol.6 開催の様子



Aplusc

アプラスシー合同会社 代表
アートディレクター

入澤日彩子 (いりさわひさこ)

神戸市出身。大学卒業後、金融機関でトレーディング部門や企画、教育部門を経験。2016年に展覧会の企画・運営やアーティストのマネジメントを行うアプラスシー合同会社を設立。

アプラスシー合同会社
東京都千代田区神田小川町1-8-3 3F
TEL / 03-6868-4021
<https://www.apluscj.com/>

<https://www.instagram.com/aplusc.llc>



※編注 / 記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊 MELDIA の公式見解ではありません。

ググってないで 俺に聞け!



北千住あすみ法律事務所
 弁護士／高野倉 勇樹
 2008年弁護士登録(第二東京弁護士会所属)。盲ろう者支援、精神障害者の支援、刑事事件などを扱う。中小企業の顧問業務(契約書作成、交渉、訴訟など)も行う。最高裁判所司法研修所・刑事弁護教官室所付(2014年2月～2017年2月)、東京都精神保健福祉センター法律事例検討会・法律アドバイザー(2018年～)などを経験。

第4回 合理的配慮を通じて人と社会を考える

どこまでが合理的配慮なのか 配慮すべき範疇を考えてみる

前回は、合理的配慮を求める際に重要になる「建設的対話」についてお話ししました。今回は、実際に合理的配慮を求める際に参考となるいくつかの例をお伝えしたいと思います。

これから挙げる合理的配慮の例は、実際に実施されたものもあれば、「こうあるべきだ」とする理想論もあります。

まずは、基本からおさらいしましょう。合理的配慮とは、社会的障壁に直面している障がいのある

人たちのために、その障壁を除去することを意味します。

「社会的障壁」とは「障害がある者にとって日常生活又は社会生活を営む上で障壁となるような社会における物事、制度、慣行、観念その他一切のもの」(障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律2条2号)です。それを解消するための負担が過重でない範囲で実施するのが「合理的配慮」です。

例えば、お店の入口に段差がある。その段差を車いすが乗り越える手伝いをするのは合理的配慮となり得ます。しかし、車いすがあまりにも重い場合や、お店が忙しい時間帯で人手を割けな

い場合には、手伝い(配慮)をすることが「過重」で「合理的でない」として、手伝いをしないことが容認されることもあり得ます。

これに関しては、多くの人手があるはずの百貨店と、少ない人手で営業しているお店とでは、合理的「だ」とされる範囲も変わります。

何かしらの配慮を求められた時に、本来の規則や規範または運用などから多少は逸脱したとしても、配慮をすべき側の「負担が過重でない範囲で」「一時的に」「配慮を行う」のが合理的配慮です。これにより、「車いすのためにスロープを付けて欲しい」というような要望は合理的配慮とはまた別のものとなります。

何が社会的障壁となっているのかという定義や、何が配慮なのか、どこまでが合理的であるのか、これらは社会の捉え方にもよって変わる可能性を内包した難しい問題でもあります。



合理的配慮を考えることは 人と社会を考えることにも

合理的配慮の具体例をみていきましょう。先述した「車いすでお店に入るための手伝いをして欲しい」というのが、誰でもがイメージしやすい合理的配慮の例となります。

ただ、こうした比較的イメージしやすい例の他に、本来は合理的配慮が必要であるのに聞わず、誰もがそれに気付くことさえない例も存在しています。

私が合理的配慮について勉強していく中で「一番シヨックを受けたのは「順番待ち」です。

私たちは、日常のあらゆるところで「順番待ち」をします。その時の基本的なルールは「先着順」です。役所や病院の窓口でも、遊園地のアトラクション

ンでもそうですが、「自分の順番が来るまで待つこと」と「順番は先着順で決まること」は、当然とされます。それが前提にさえなっています。しかし、これは「慣行」のひとつに過ぎません。

「慣行」とは、至極当然、あまりにも当たり前すぎてルール(慣行)になっていることすら意識せずに行っていることを指します。

この慣行のひとつとされる「先着順」は、実は社会的障壁になり得ます。なぜなら、先着順とは、①早く来ようと思えば早く来られるし、②待とうと思えば待てる。③こうしたルールが合理的だと理解できる、という3つのことを前提にした慣行だからです。

この3つのうち、どれかひとつでも障がいがあることでできない、理解できない、という人の場合、その人にとって「先着順」が「社会的障壁」となり、合理的配慮によって除去されるべきものになります。

知的障がいがあるために先着順のルールを理解できない、発達障がいがあるので順番を待つことが難しい(その間、何をしていたらよいかわからないなど)、身体的な障がいのために長時間にわたって並んだり待機することができない(頻繁にトイレに行かなければならないなど)といった理由のある人は、先着順の当然の3つの前提が当てはまらなかったり、理解できなかったりする場合もあります。

こうした場合には「合理的配慮」として、順

番を優先したり、整理券を渡したり、待機する別室を用意したりすることで社会的障壁を除去することが考えられます。

私は、当たり前のものとして生きてきた「先着順」のルールが社会的障壁になっている人たちもいるのだと知って、驚くのと同時に、この問題の難しさを実感することができました。

「合理的配慮」は障がいのある人の数だけ社会の中に存在します。障がいの当事者にとって何が障壁や障害となっているのか、それを除去するには何が必要なのかを考えて、実行することも合理的配慮になります。

自分以外の人が、何かで困っていることはないか、それを解決するために自分は何をしてあげることができるのか、それらを意識できる社会になれるといいと願っています。



北千住あすみ法律事務所

東京都足立区千住仲町40-3
 グラン・パレ北千住101
 TEL / 03-6812-0742

障がいの 当事者ライターが 綴る「障がい」



「リモートワーク」ってどんなもの？
在宅でも就労ができる

リモートワークといってもその種類はさまざま。元々、在宅で仕事をしていた人に加え、最近ではコロナ禍をきっかけにテレワークを始めることになった人も少なくないでしょう。

実際にリモートワークをしてみると、メリットだけではなくデメリットを感じる部分もあります。時間に融通が利く分、時間にメリハリがなくなったり、ひとりで仕事をする孤独を感じたりすることもあります。

しかし、障がいによって通勤が困難で就労を諦めてしまっているなどの場合にはリモートワークは有効な選択肢になります。

私自身が、通勤からリモートワークに切り替えてみて感じたことをお話しします。



障がいによって通勤が困難な場合は

リモートワークは有効な選択肢です



面接から納品までリモート

家から出ずに仕事が終わる



ライター こばやし

電動車いすユーザー。SMA（脊髄性筋萎縮症）2型による四肢体幹機能障害。15年ほど前にひとり暮らしを始める。現在は、1日の大半の時間でヘルパーによる介助を受けながら、在宅ワークをしている。趣味は読書、ホラー映画鑑賞など。犬を飼い始めてからは愛犬中心の生活。

依然、猛威を振るう新型コロナウイルス感染症。最近では変異株の市中感染も懸念されているなど、予断を許さない状況が続いています。

世の中が大きな混乱にある中で、自分にできることなんて本当にないので、せめて風邪をひかないようにしたり、思わぬ怪我をしたりしないように注意しながら過ごしています。

コロナ禍の以前から在宅の仕事をしていましたが、家にいることが多かった私ですが、ますます外出しなくなりました。それはそれで、体には良くない気もしますが。

在宅でできる仕事にもいろいろな種類がありますが、私が今している仕事のなかで大部分を占めているのが、記事を書く仕事です。

記事を書く仕事といっても、これもさまざまです。私の場合は、記事制作やデータ入力を請け負う会社に登録していて、そこから依頼が来るものについて書いています。

記事の依頼を受ける前に、予め自分の興味のあることや得意とする分野をアンケート形式で答えておきます。そのアンケートに沿った仕事が割り振られるのですが、例えば、私は犬を飼っているので、ペット関係のコラムなどを書くことがあります。

ペット関係のコラムでは、自分の体験に基づいて書くことができますし、コラム以外の内容によっては、専属の獣医師が監修に入ってくれるので、勉強になることも多いです。

いま登録している会社は、面接から記事の納品まで全てをリモートで行います。登録している人々には、小さな子どもを子育て中の人が多くいます。

家から出ることなく、全ての仕事が完結してしまうことや、時間にある程度の融通が利くことから、障がいのあるなしや子どもの有無なども問いません。家での仕事を希望する人にとっては、環境さえ整っていれば始められる仕事です。本職が別であり、副業として週末だけ稼働する人もいます。

各種の募集と一般財団法人メルディアからのお知らせ

月刊MELDIA 定期購読希望者募集

「月刊MELDIA」はフリーペーパーです。定期購読をご希望の場合に送料無料で指定の住所まで発送をしています。定期購読をご希望の場合は当財団事務局までご用命ください。



← 定期購読のお申し込みはこちらから

※本誌の個別発送業務に関しては、東京都新宿区内にある福祉事業所の利用者さんたちに依頼しています。個別発送のタイミングにより、到着が遅れる場合がございます事をご了承ください。

月刊MELDIA 常設設置拠点募集

一般財団法人メルディア（以下、当財団）では、広報誌「月刊MELDIA（以下、本誌）」の常設設置拠点を随時募集しています。特に障がいのある人が集まる場所や施設内部など、設置場所の提供をお願いしています。詳細は当財団の事務局までお問い合わせください。

一般財団法人メルディアへの 寄付を募集しています

一般財団法人メルディアでは、私共の設立趣旨にご理解を頂いて事業の展開をご支援頂ける皆さまからの寄附を募集しています。



1 一般財団法人メルディアの事業目的

当法人は、障がいのある方を支援する活動と、スポーツ（サッカー等）を行う児童、青少年を支援する活動を通じて、広く人々と社会に貢献することを目的とした事業を行っています。

2 寄附金の使途

お寄せいただきました寄附金は、当財団が行う各事業に活用させていただき、本誌上にて定期的にご報告いたします。

3 寄附金の募集期間

随時

4 寄附金額

10,000円以上任意

5 税制上の優遇措置について

当財団は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号）」に基づいて設立された一般財団法人です。非営利型法人ではありますが、寄附金は法に定める特定寄付金に該当しないため、寄附金控除等の税制上の優遇措置の対象とはなりません。ご理解とご承知のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

6 寄附のお申込受付について

ご支援いただける場合は下記に記載のURLにある「寄附申込フォーム」に必要事項をご記入のうえ、受付登録をお願いいたします。追って、お振込み口座などの詳細について連絡を差し上げます。指定口座への入金確認ができ次第、「寄附金領収証」を発行し送付いたします。
<https://meldia.org/business/donation/donations/>



お問い合わせはこちら

一般財団法人メルディア

〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F
一般財団法人メルディア 事務局 / 担当: 後藤(ごとう)・鷺坂(さぎさか)宛て
TEL: 03-5381-3213 / MAIL: org@gf-meldia.com

ホームページとFacebook

一般財団法人メルディアのホームページでは当財団の取り組みやイベント情報、取材の裏話などの情報を掲載しています。Facebookページのご留意もあります。是非とも一度、ご覧ください。



当事者ライターが綴る 「リモートワーク」ってどんなもの？



在宅のメリットとデメリット 時間の管理も重要な仕事に

在宅の仕事ですが、最初はハローワークで探しました。いくつか求人がありました。就労と併用できない重度訪問介護制度との調整が難しく、諦めたこともあり。時給で働く仕事や、正職ではなく、出来高で報酬が支払われる仕事を求人誌で探しました。

実際に探してみると、仕事の内容によっては研修として最初の3か月間は遠方まで通わねばならないものや、週に一度は書類を職場まで届けに行かねばならないものなどがあって、完全に在宅で働ける

仕事を探すのは大変でした。その点、私が今の仕事に出会えたのは運が良かったと思っています。

リモートワークの便利な部分は、通勤に時間を消費しないこと、時間に囚われずに働けることなどがあります。しかし、時間に囚われないということは、時間にメリハリがなくなってしまうことにもなります。

きちんと時間と自己の管理ができる人は別ですが、私はそれがあまり得意ではありません。「時間ができたときに集中して終わらせよう」とは思っても、家にいればいろいろな誘惑があったり、愛犬が「かまってー」と言いに来たりと、何かと集中ができないまま時間が過ぎてしまうこともあります。

そんな言い訳をしながら、結局は納期ギリギリの納品になることもしばしばです。スケジュールの

管理は記事の作成と同じくらい重要だと思えました。

仕事をしている仲間とは、チャットで進捗具合の連絡を取り合っています。しかし、仕事自体は自分の家でコツコツと進めていくしかないので、孤独を感じることもよくあります。そうしたときは、職場で同僚と仕事をしていく頃を恋しく感じることもあります。

リモートワークも通勤も、どちらもメリットとデメリットがあると思います。環境さえ整えば、在宅で仕事することは可能なので、もし通勤が困難で就労をあきらめてしまっている人がいたら、在宅で働くことも視野に入れて考えてみて欲しいと思います。





湘南ベルマーレ

ホームゲーム観戦チケットプレゼント



■ホームゲーム一覧

療育手帳・精神障害者
保健福祉手帳をお持ち
の方と、介添者の方1名
を湘南ベルマーレの
ホームゲームに抽選で
ご招待いたします！

開催日	キックオフ	対戦相手	申込メ切
3/13(土)	15:00	ベガルタ仙台	2/27(土)
3/21(日)	15:00	セレッソ大阪	3/7(日)
3/27(土)	15:00	横浜FC	3/13(土)
4/7(水)	19:00	名古屋グランパス	3/24(水)

■応募から観戦までのステップ

STEP 1

応募

HPの応募フォームへ
必要事項をご入力



応募フォーム
はこちら

<https://meldia.org/present/>

ホームページからも応募できます
財団 メルディア 🔍 検索

STEP 2

メール

応募完了メールが
届いたら受付完了

ドメイン指定をしている方
「org@gf-meldia.com」を指
定メールアドレスに追加し
てください。応募後、5日
経っても応募完了メールが
届かない場合は恐れ入りますが
下記お問い合わせ先まで
お問い合わせくださいようお願い
いたします。

STEP 3

抽選

当選者へメールで
ご案内いたします

当選者の方へ当選メール
を送信します。メール内
でチケットの受け渡し方
についてご案内します。
当選発表はメールの
送付をもってかえさせて
いただきます。

STEP 4

観戦

スタジアムへGO!

どうぞご観戦をお楽しみ
ください！



ACCESS

レモンガススタジアム平塚へのアクセス 詳細は湘南ベルマーレHPをご覧ください



JR東海道線平塚駅、小田急小田
原線伊勢原駅よりシャトルバ
ス、路線バス運行



圏央道寒川南ICより湘南銀河
大橋、国道129号線経由で約15
分(国道129号線に随時「総合公
園へ」の看板あり)

駐車場は台数に限りがありますので予めご了承ください。

■お問い合わせ先■

一般財団法人メルディア 事務局 担当: 鷺坂(さぎさか)

TEL 03-5381-3213 受付時間▶月曜日～金曜日 9:30～18:30

※抽選結果に関するお問合せにつきましてはお答えしかねますので
ご了承くださいませ。

40 | MELDIA CONTENTS 2021 APR.

01 | 障がい者を応援

プルデンシャル生命保険株式会社/東京都千代田区

06 | 一般財団法人メルディアとは?

メルディアの基本理念、財団概要、支援事業

07 | 布施博が訊く

湘南銀河大橋ゴルフ/神奈川県平塚市

11 | 福祉事業所探訪

放課後等児童デイサービス アレッタ/神奈川県横浜市

15 | 水越けいこ連載「M size / はじまり」

水越けいこが愛息・レイくんとの日々を綴る

17 | アシスティブテクノロジー

テクノツール株式会社/東京都稲城市

21 | 障がいとアート

アートディレクター・入澤日彩子

23 | ググってないで俺に聞け!

北千住あすみ法律事務所/弁護士・高野倉勇樹

25 | リモートワーク&在宅で就労する

障がいの当事者ライターが綴る「障がい」

28 | 募集と告知

各種募集と一般財団法人メルディアからのお知らせ

月刊 MELDIA Vol.40 / 2021年02月25日発行

発行元 / 一般財団法人メルディア

発行人 / 小池信三

事務局 / 榎本喜明、後藤正善、鷺坂浩章

編集 / 株式会社サン・オフィス

編集人 / 東宮恵美

編集長 / 山口慎市

制作進行 / 谷田貝直介

編集部 / 株式会社サン・オフィス/制作部&メディア事業部

ライター / 水越けいこ、布施博、大矢真那、高野倉勇樹、

森清香、大橋はるか、相原あやめ、入澤日彩子、こばやし

カメラマン / 吉岡晋(カレントシュパープ)

ヘアメイク / 株式会社Dharma

デザイン / 有限会社フレッシュ・アド

印刷製本 / タイヘイ株式会社

協力 / MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計、

一般財団法人メルディア事務局、

プルデンシャル生命保険株式会社、株式会社 湘南銀河大橋ゴルフ、

株式会社IR、放課後等児童デイサービス アレッタ、

テクノツール株式会社、株式会社ホリ、北千住あすみ法律事務所、

株式会社TDPミュージックパブリッシャーズ、

カレントシュパープ、株式会社Dharma

※敬称略/順不同



編集部Twitter / <https://twitter.com/MELDIAEdition/>



本誌の無断転載・複製を禁じます

2017-2021©All Rights Reserved. 一般財団法人メルディア/月刊MELDIA

MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計 / **SAN OFFICE**



次号予告

MELDIA VOL.41

2021年3月25日 発行予定

一般財団法人メルディア

〒163-0632

東京都新宿区西新宿 1-25-1

新宿センタービル 32F

一般財団法人メルディア 事務局

TEL: 03-5381-3213